

最優秀賞（林野庁長官賞）

森林を学ぶ

中野区立中野本郷小学校

戸田 仁梧

先日、社会科見学で高尾森林ふれあい推進センターに行きました。社会の学習で森林について学んで、楽しみにしていました。

まず、センターの木皿さんと長井さんと森林観察をしました。山の中を歩きながら、様々な事を教えてもらいました。高尾山にいる動植物や、森林の役割・働きについて学んだり、植物とのふれあい方等を知ったりする事ができました。林道はすべる所や、急な坂の所があつて歩くのが大変です。水が湧き出ているのを見たり、砂防ダムに乗ったりと様々な体験をさせていただきました。高尾山の森林や自然について、よく学ぶことができました。今度は山頂まで登りたいです。

次に、丸太切りを行いました。丸太を、ノコギリで切りました。丸い木材は切った事がなかったので、つかれました。図工で切る木とは全然ちがいます。切りたての木の、みずみずしさを感ずる事ができました。かたくて大変だったけど、間ばつや主ばつを行う林業の人たちは、チェーンソーでももっと大変なのかなと思いました。切った後には竹べらで周りをけずりました。なかなかとりにくいので、力を入れます。そうするととれやすくなります。全てはがして、やっと完成です。さわると水分で冷たくてひんやりしています。丸太は、スギのよい香りがします。三枚切りました。また切りたいです。

最後に、森林講習をしました。森林が地球温暖化を防いでいる事や、

高尾山にはアナグマ、テン、ウサギ、タヌキなどがある事が分かりました。それに、森林・林業を大切にする事はSDGsの中の目標を達成できる事が分かりました。森林一つで様々な事ができるのが分かって、森林は便利だな、と思いました。森林観察の話を深くしたような感じです。特に、人口林の植え方におどろきました。昔は山の半分から下にスギ、半分から上にヒノキ、頂上にはマツを植えたそうです。人口林は一つの木だけ植えているわけではなく、二〜三種類の木を植えるのです。

ぼくはオンラインで九月に鳩ノ巣の森林、十一月に福島森林について学びました。そして高尾の森林で今年三回目の森林学習です。九月と十一月は実際には行っていなかったもので、今回の高尾の学習をとて楽しみにしていました。森林ならではの空気や、急しや面で登るのが大変だった事などは全て行ってみたいと分からない事でした。中野ではできない体験ができました。また、四・五年生で森林の学習で学んだ事や、オンライン森林教室で学んだ事以外にも、様々な事を高尾で学ぶ事ができました。また高尾に行きたいです。今回の森林学習を通してぼくは、今まで知らなかった森林の事を知ったり、やった事のない体験をしたりと、貴重な体験をする事ができました。豊かで美しい森林を守るために、これから学んでいきたいです。

